

2023 10月 イベント情報

EVENT INFORMATION

10月の休館日 5・12・19・26日 ☎0224-26-8178 FAX0224-26-8177 こじゅうろうキッズランド 🔍検索

9日 しろいし SunPark 事前申し込み制
食育イベント Vol.2
白石産のいんごで
おかしをつくろう!



- 場所: みのりファクトリー (13:50キッズランド集合)
- 14:00 ~ 15:00
- 対象: 5歳以上 + 保護者
- 協賛: おもしろい市場 みのりキッチン

15日 秋のコマ回し 略々「秋コマ!」
ワークショップ



コマ名人よ〜かん
くんがコマの回し
方や技をおしえて
くれるよ!

- 場所 1階 わいわいサロン
- ① 11:00 ~ 12:00 ② 14:00 ~ 15:00

21日 マッチョくとあそぼう!
秋だ! 射的だ! ババババーン!



マッチョくと射的
であそぶよ! 成功し
たら景品ゲット!

- 場所: 1階わいわいサロン
- ① 11:00 ~ 11:30
- ② 14:00 ~ 14:30

23日 こじゅうろうベビーランド 事前申し込み制
江崎グリコ育児セミナー
『もぐもぐ・パクパク講座』



離乳食や幼児食に
ついての講座です。
お悩み相談や、ママ
同士でお話もできますよ。
プレゼントもあります。

- 11:00 ~ 11:45 ● 1階わいわいサロン
- 講師: 江崎グリコ子育てアドバイザー (栄養士)

28日 カラーズ★
ハロウィン・キャンドルづくり



カラーズしろいし園の
先生たちと一緒に、かわ
いハロウィンキャン
ドルを作ろう! 事前申し込み制

- 場所: 1階わいわいサロン
- ① 11:00 ~ 12:00 ② 14:00 ~ 15:00

29日 あきらちゃん&マッチョくん&あんこちゃん
あそびうたコンサート



「ラーメンたいそう」や
「ハロハロ! ハロウィン」
など楽しいあそびうたが
いっぱい! ぜひ、仮装
してあそびにきてね~♪

- 場所: 2階 すくすくひろば ① 11:00 ~ ② 14:00 ~

9日『食育イベント Vol.2』 23日『第3回ベビーランド』
28日『ハロウィン・キャンドルづくり』
上記のイベントの参加は、事前のお申し込みが必要です。
※申し込み・お問い合わせはこじゅうろうキッズランドまで

子育て 応援 イベント ※「びろろん棒ワークショップ」は参加費が必要となります。(参加費: 300円)

おはなし会
絵本の世界を楽しみましょう!

2日(月) ①11:15 ~ ②14:15 ~
16日(月) 1階: わいわいサロン

びろろん棒ワークショップ
なんでも作れる不思議な棒
曲げたり、切ったり、貼り付け
たり。面白さ自由自在!

4日(水) 11日(水) 18日(水) ①11:15 ~ ②14:15 ~

つくってあそぼ
今日は何ができるかな?
おかし
プレゼント
もあるよ!

6日(金) 2階すくすくひろば
20日(金) 14:15 ~

●「子育て応援イベント」は団体予約等の事情により、開始時間が変更になる場合がございます。ご了承ください。

白石市学力向上プロジェクトの取り組み



越河小学校 総合的な学習「越河学」

越河小学校の総合的な学習の時間「越河学」は、「ふるさと白石・越河」を愛し、大切にしている心を養う学習です。

昨年、「つながる越河の会」の皆さんに協力をいただき、地域で盛んな「ころ柿づくり」に全校児童で取り組みました。児童たちからは「出来上がったころ柿を食べたらとてもおいしかった」との声がありました。ころ柿は、感謝の思いを込めて地域の皆さんに配り食べていただきました。ま

た、「スマイルフラワープロジェクト」では、学校で育てた花を一人暮らしの高齢者の家に配りました。鉢花を受け取ってもらったときに「ありがとうございます」と言われた児童たちには、満足感のある笑顔があふれていました。

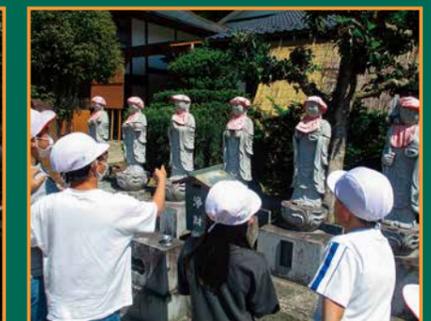
今年はフィールドワークで越河の史跡巡りをし、越河の地理や歴史について学んでいます。これからも「越河学」を通して、地域を愛し、笑顔のある学校を目指していきます。



▲「ころ柿づくり」を体験する児童たち



▲学校で育てた花を手渡す児童



▲フィールドワークの様子

☎学校管理課 ☎22-1342

小原小・中学校 小規模校・小中併設校を生かした特色ある教育活動

小原小・中学校では、小規模校・小中併設校を生かした活動に取り組んでいます。

小学部では、中学校教員が教室に向き、専門性を生かした授業を展開しています。英語の学習では、中学校教員とALTが小学部の英語の授業を行うことで、英語によるコミュニケーション力向上を目指しています。中学1年生が小学5・6年生に「ふるさと白石」について英語で紹介した際には、「中学生やALTの先生と一緒に授業が

楽しい」「もっと英語を話せるようになりたい」などの感想が聞かれ、児童生徒の学びの意欲向上を感じます。また、学習内容を振り返り、理解を確認する問題に取り組む際にA Iドリルを活用しています。担任や教科担当教員がサポート役として一人一人に関わり、個々のペースで活動を進めています。

今後も特色ある教育活動を推進し、児童生徒が自ら学びに向かう取り組みを実践していきます。



▲小学生に英語でプレゼンする中学生



▲中学校教員とALTによる小学部の英語の授業



▲A Iドリルで適用問題に取り組む生徒